

朝のラジオ

生徒諸君はラジオを聴きますか。筆者は毎朝、高嶋ひでたけさんの番組を長い間聴いています。ラジオには、ラジオにしかない醍醐味と魅力があるからです。さて、青天の霹靂の如く先月2月19日、毎朝楽しみで聴いている「高嶋ひでたけのあさラジオ」が3月31日を以て終了するという日本人から発表がありました。昭和60年4月から「高嶋ひでたけのあさラジオ」がスタートしました。

ないのかと思ったことと、出色のニューズ解説をされていた住田良能氏が、その後、産経新聞社長になったこと等を思い出しました。平成22年6月に「高嶋ひでたけのあさラジオ」が6年ぶり始まりました。約28年の長きに渡って、大好きな高嶋さんの話を愛聴してきたことに驚きを禁じ得ません。それ以上に、早朝番組を続けてこられた高嶋さんの強靱な体力と精神力、政治・経済、スポーツ、健康、相撲、野球、将棋等に造詣の深いそのしゃべりに心からの敬意と感謝を申し上げます。「スポーツ人間模様」をはじめ、上記の項目の解説を毎日の授業の余談で有効に使わせてもらいました。生徒諸君、ラジオは楽しいですよ。

○三月の言葉

若いときに流さなかった汗は、年若い涙となって流れる。

○語彙力チェック

①「くりや」とは家のどんな場所を言うのか。

A 奥の座敷 B 台所 C 物置

②「ぐるになる」の正しい使い方は。

A ぐるになってボランティアに励んだ。
B ぐるになって旅行した。
C ぐるになって悪だくみをした。

③「ある事柄に熟達した人」という意味の「くろうと」はどう書くか。

A 玄人 B 苦勞人 C 蔵人

④「黒子」とはどんな人を指すか。

A 色の黒い人 B あやしい人 C 芝居の後見役の人

⑤「薰陶」の正しい意味は。

A 見るからに素晴らしい陶器のこと
B 人格によって人を教育すること。
C 香をたき陶器を鑑賞すること。

(解答)

① B ② C ③ A ④ C ⑤ B

① B ② C ③ A ④ C ⑤ B